

「子供の性被害防止対策に関する世論調査」の概要

平成30年9月
内閣府政府広報室

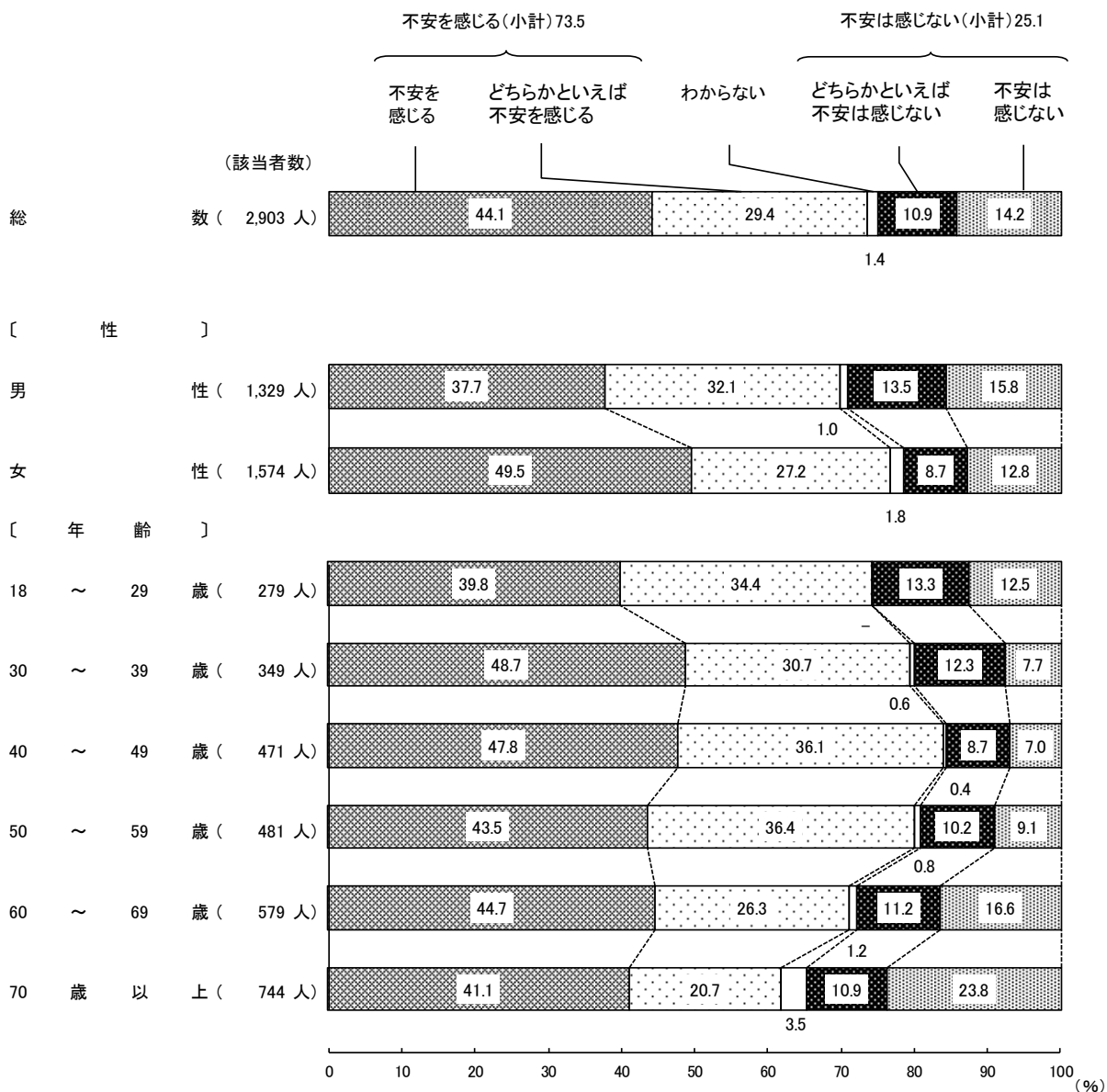
- | | |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 調査対象 | 全国18歳以上の日本国籍を有する者5,000人
有効回収数2,903人（回収率58.1%） |
| 調査期間 | 平成30年7月19日～8月5日（調査員による個別面接聴取） |
| 調査目的 | 子供の性被害防止対策に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。 |
| 調査項目 | <ol style="list-style-type: none">1 子供の性被害に関する国民の意識と意識向上策について2 インターネットによる子供の性被害を防止するための取組について3 相談しやすい環境の整備と支援の充実について4 子供を性被害から守る社会の実現について5 子供の性被害に関する犯罪を発生させないための取組 |

1 子供の性被害に関する国民の意識と意識向上策について
 (1) 子供の性被害に対する不安

問1 あなたは、身近にいる子供が性被害にあうかもしれないという不安を感じますか。この中から1つお答えください。

平成30年7月

不安を感じる(小計)	73.5%
・不安を感じる	44.1%
・どちらかといえば不安を感じる	29.4%
不安は感じない(小計)	25.1%
・どちらかといえば不安は感じない	10.9%
・不安は感じない	14.2%



ア 不安を感じる理由

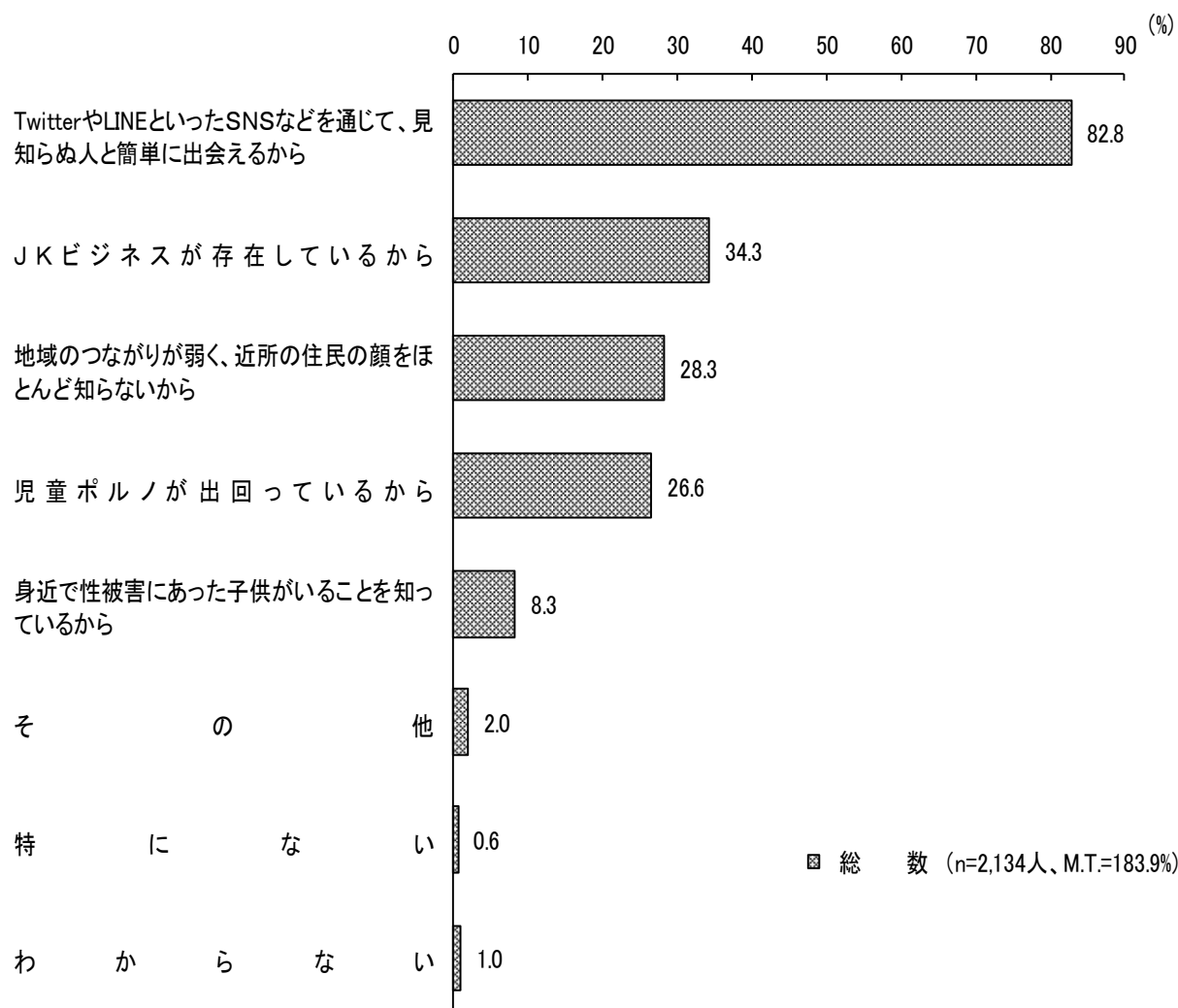
更問 (問1で「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」と答えた方(2,134人)に) 不安を感じる理由は何ですか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位2項目)
平成30年7月
82.8%

- ・ ツイッターやLINEといったSNSなどを通じて、見知らぬ人と簡単に
 出会えるから
- ・ JKビジネスが存在しているから

34.3%

「身近にいる子供が性被害にあうかもしれないという「不安を感じる」、
「どちらかといえば不安を感じる」と答えた者に、複数回答

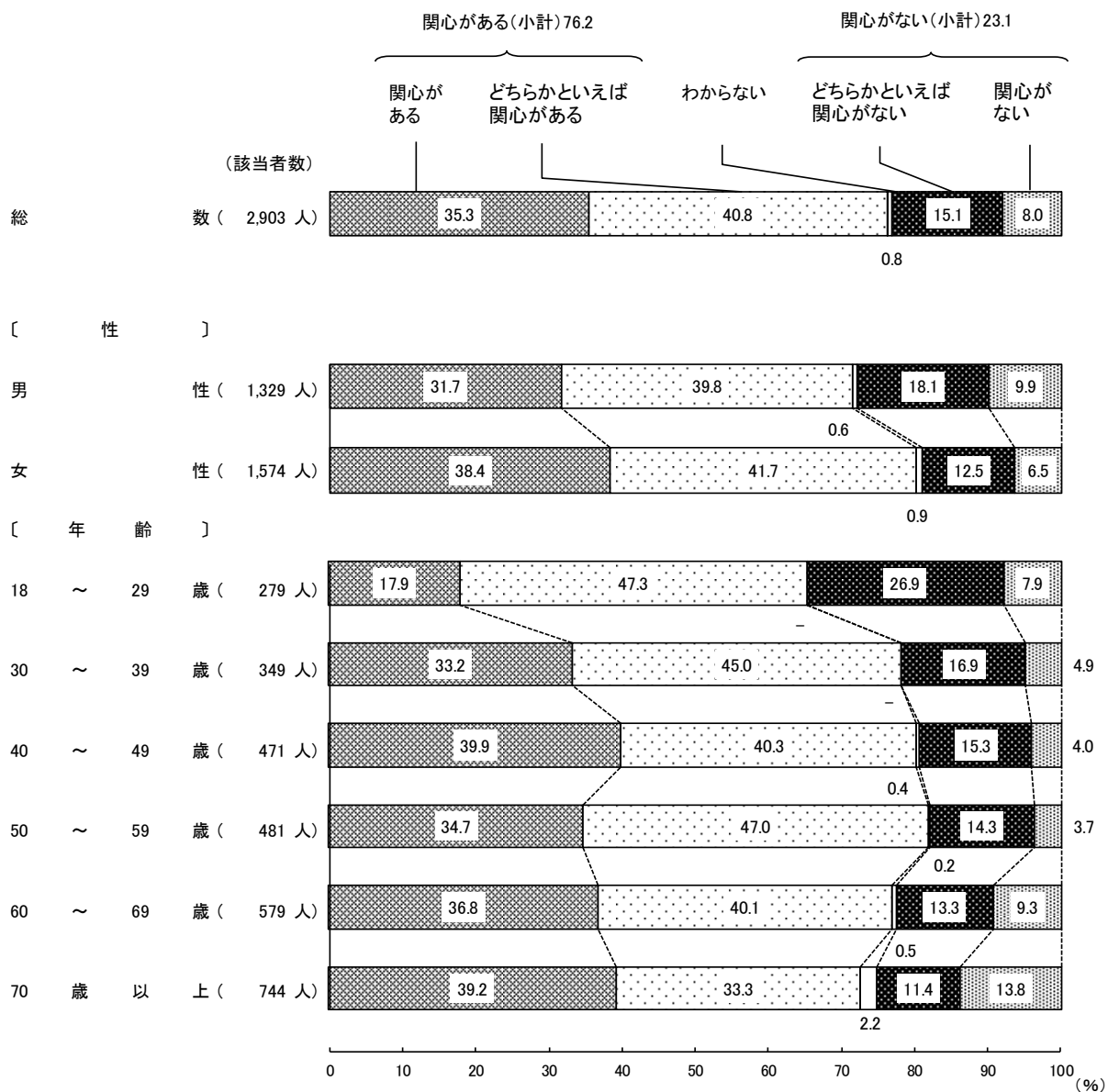


(2) 子供の性被害に対する関心度

問2 あなたは、子供の性被害について関心がありますか。この中から1つお答えください。

平成30年7月

<u>関心がある(小計)</u>	76.2%
・関心がある	35.3%
・どちらかといえば関心がある	40.8%
<u>関心がない(小計)</u>	23.1%
・どちらかといえば関心がない	15.1%
・関心がない	8.0%



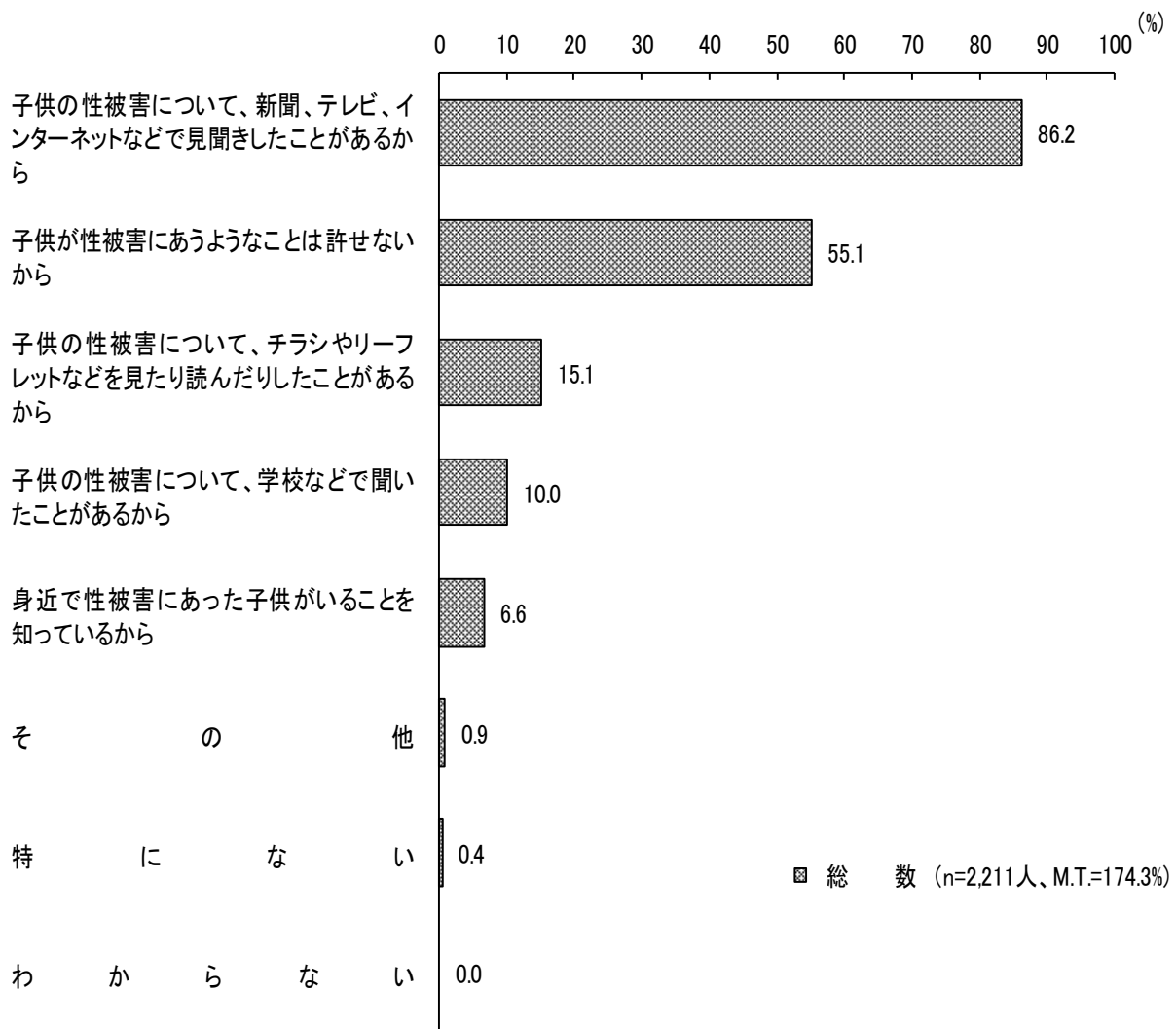
ア 関心を持った理由

更問 1 (問 2 で「関心がある」「どちらかといえば関心がある」と答えた方 (2,211 人) に) 関心を持った理由は何ですか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 3 項目)
平成 30 年 7 月
86.2%

- ・子供の性被害について、新聞、テレビ、インターネットなどで見聞きしたことがあるから 86.2%
- ・子供が性被害にあうようなことは許せないから 55.1%
- ・子供の性被害について、チラシやリーフレットなどを見たり読んだりしたことがあるから 15.1%

子供の性被害について「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」と答えた者に、複数回答



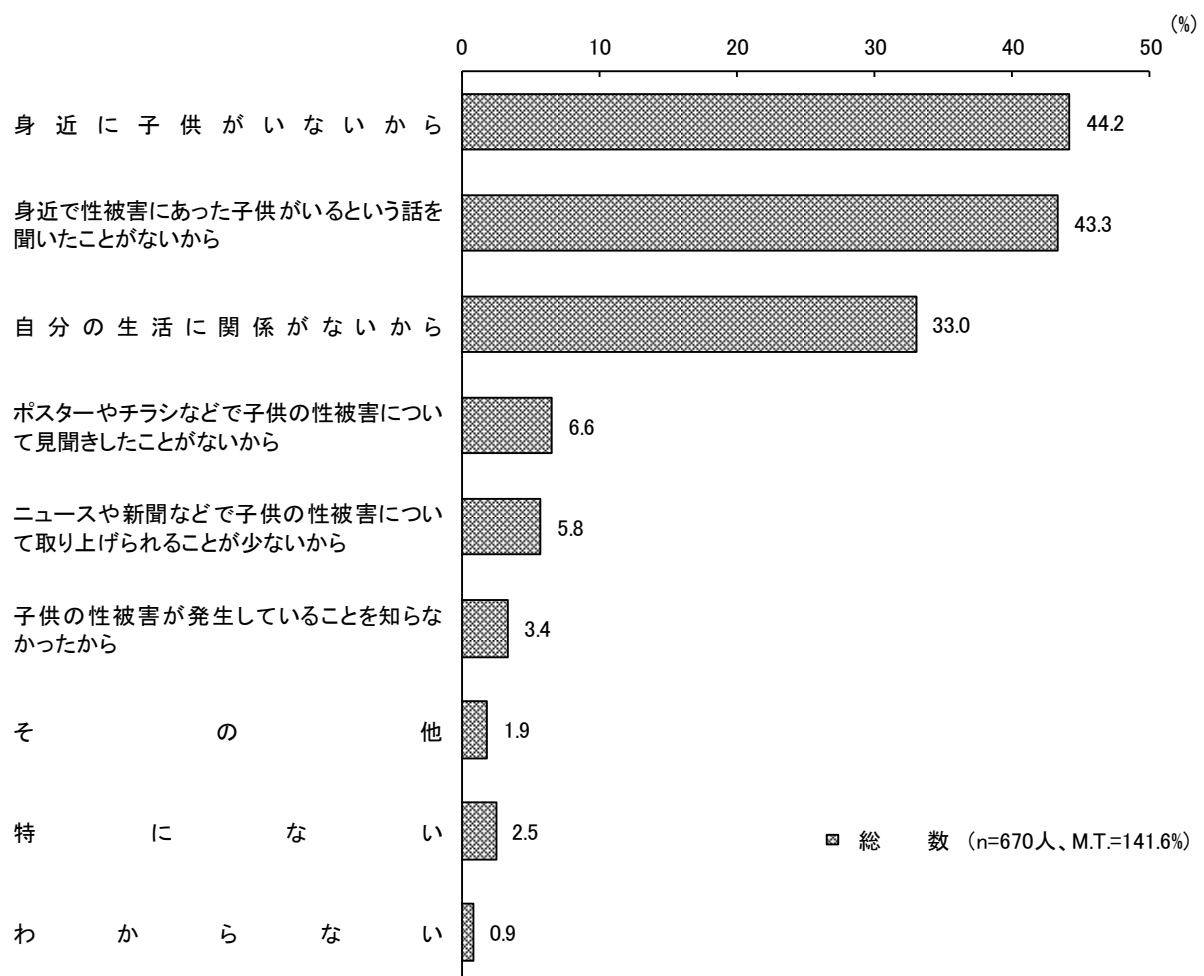
イ 関心がない理由

更問 2（問 2 で「どちらかといえば関心がない」「関心がない」と答えた方（670 人）に）
関心がない理由は何ですか。この中からいくつでもあげてください。（複数回答）

（上位 2 項目）
平成 30 年 7 月

- ・身近に子供がいないから 44.2%
- ・身近で性被害にあった子供がいるという話を聞いたことがないから 43.3%

（子供の性被害について「どちらかといえば関心がない」、
「関心がない」と答えた者に、複数回答）



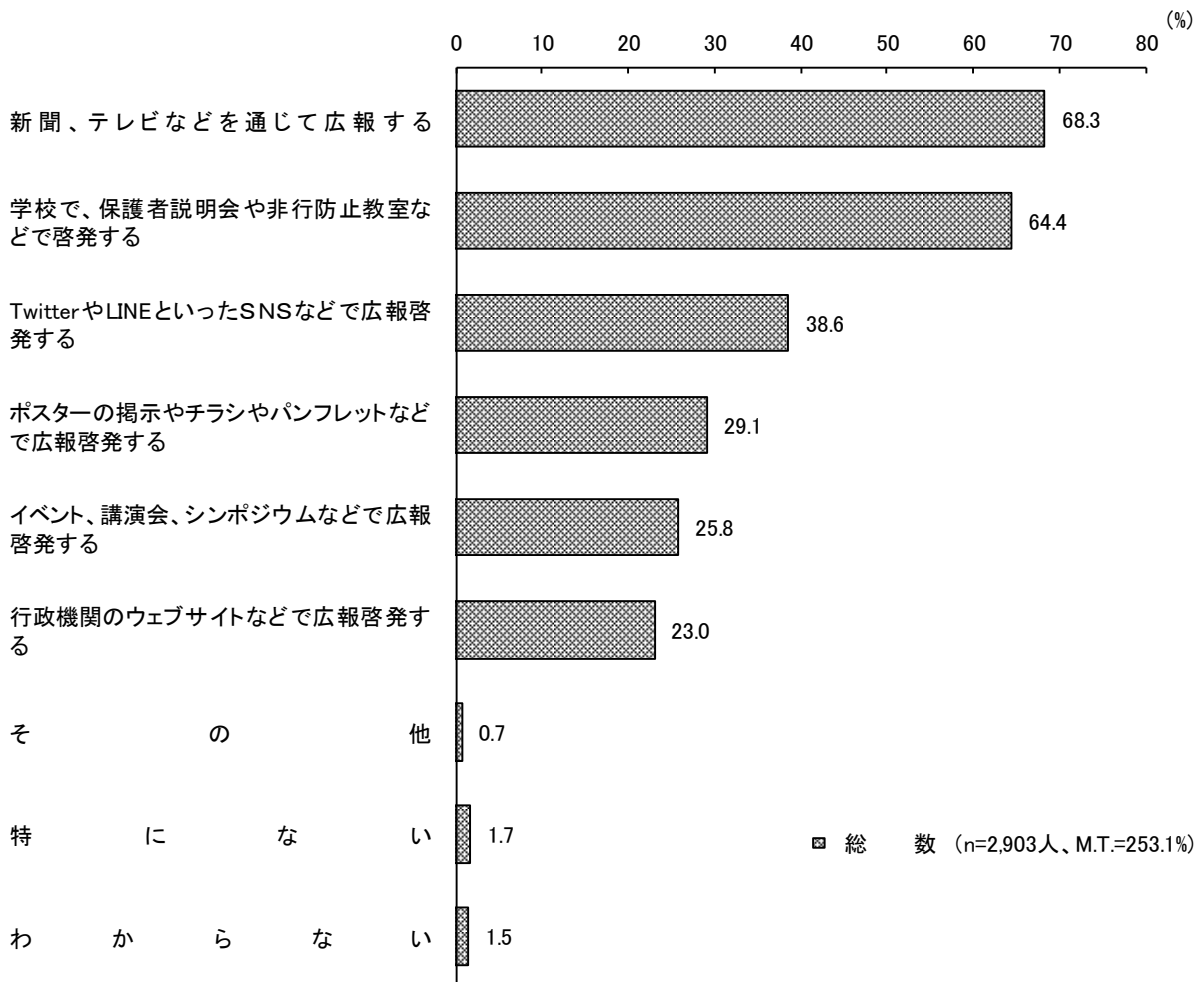
(3) 子供の性被害に対する関心を高める方法

問3 子供の性被害について、人々の関心を高めるためには、どのような方法が効果的だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)
平成30年7月

- ・新聞、テレビなどを通じて広報する 68.3%
- ・学校で、保護者説明会や非行防止教室などで啓発する 64.4%
- ・^{ツイッター}や^{ライン}といったSNSなどで広報啓発する 38.6%
- ・ポスターの掲示やチラシやパンフレットなどで広報啓発する 29.1%

(複数回答)



2 インターネットによる子供の性被害を防止するための取組について

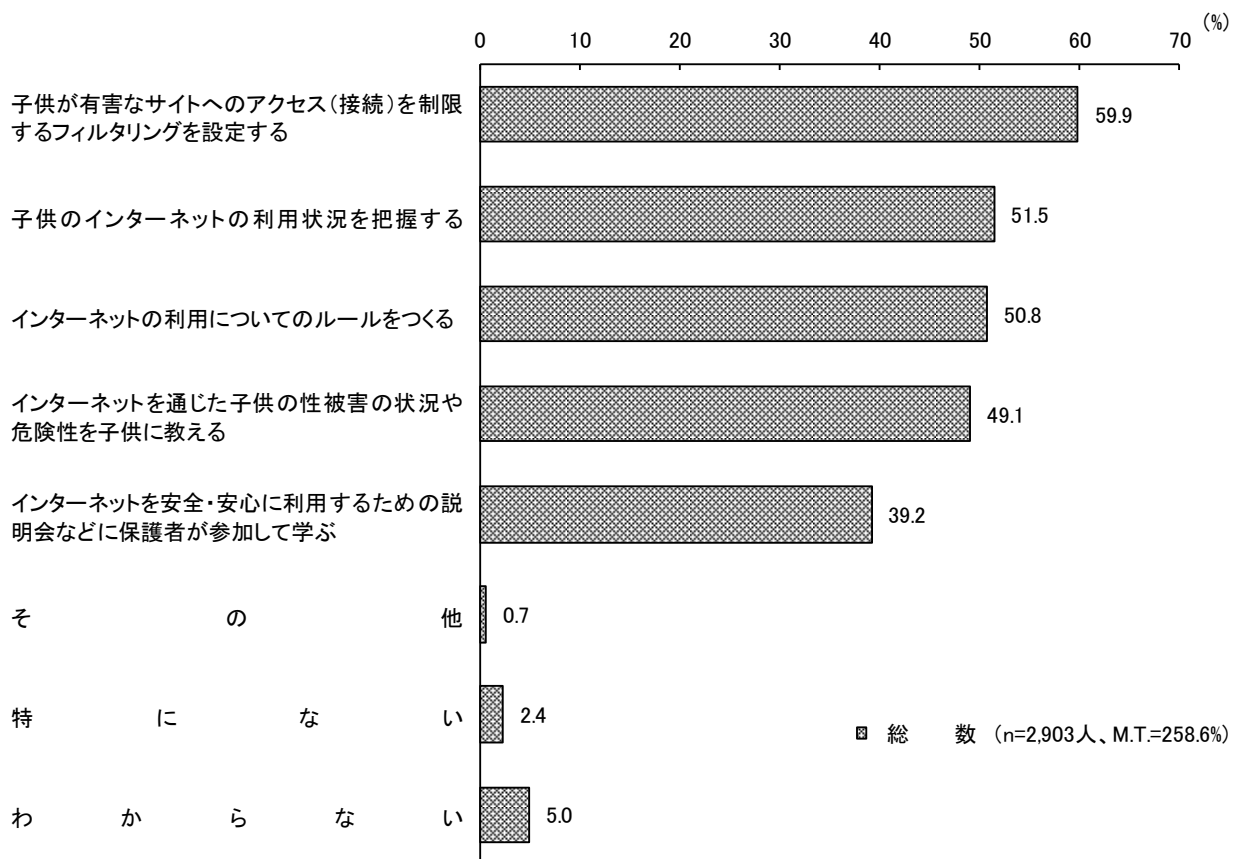
(1) 家庭における取組

問4 あなたは、子供がインターネットを安全・安心に利用するために、家庭において、どのような取組が必要だと思えますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)
平成30年7月

- ・子供が有害なサイトへアクセス(接続)を制限するフィルタリングを設定する 59.9%
- ・子供のインターネットの利用状況を把握する 51.5%
- ・インターネットの利用についてのルールをつくる 50.8%
- ・インターネットを通じた子供の性被害の状況や危険性を子供に教える 49.1%

(複数回答)



(2) インターネットの適切な利用に係る教育が行われていることの認知度

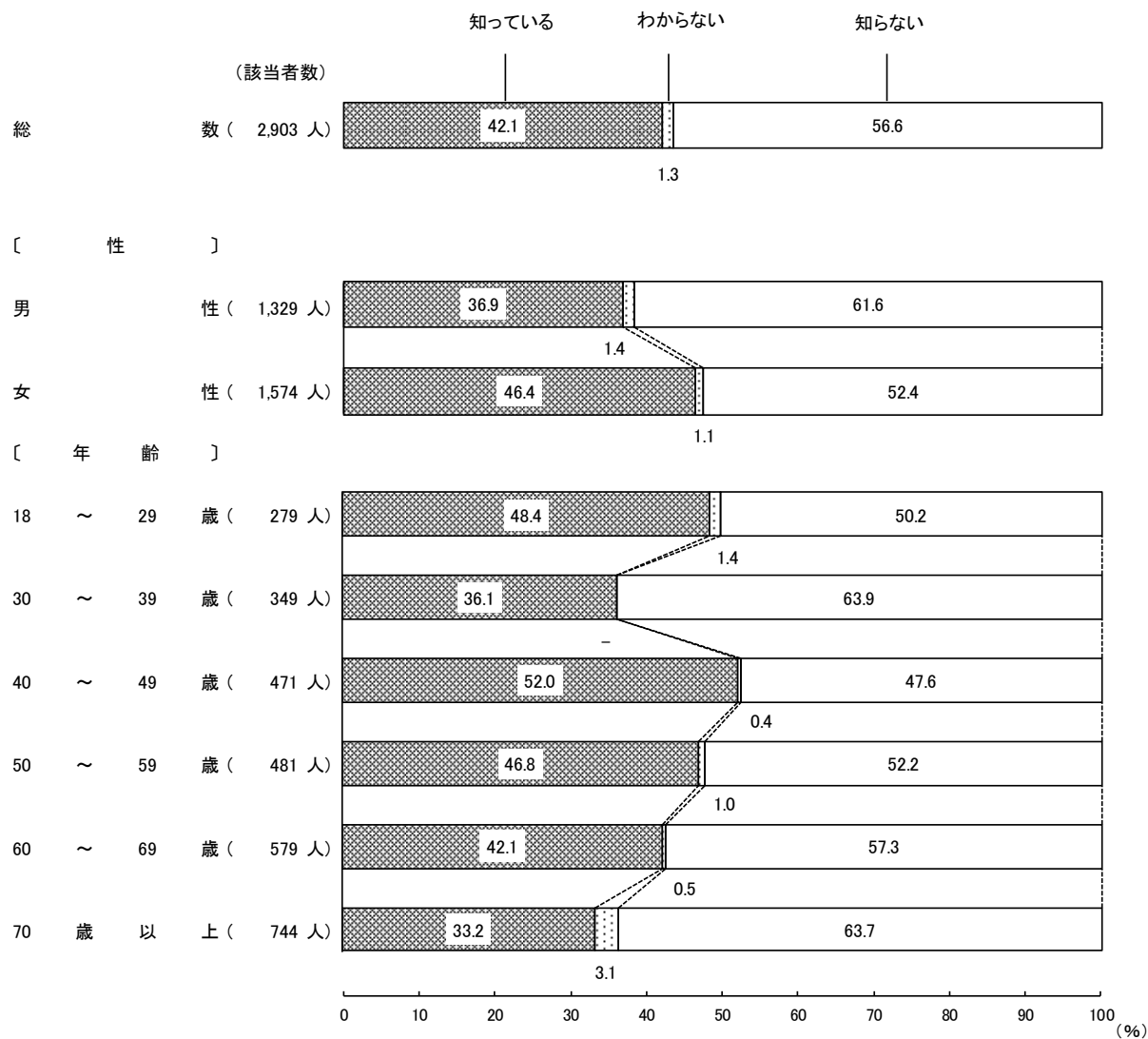
問5 現在、小学校・中学校・高等学校における授業の中で、子供がインターネットを適切に活用する能力を習得できるようにする教育を行うこととなっていますが、このような教育が行われていることを知っていますか。

平成30年7月

- ・知っている
- ・知らない

42.1%

56.6%

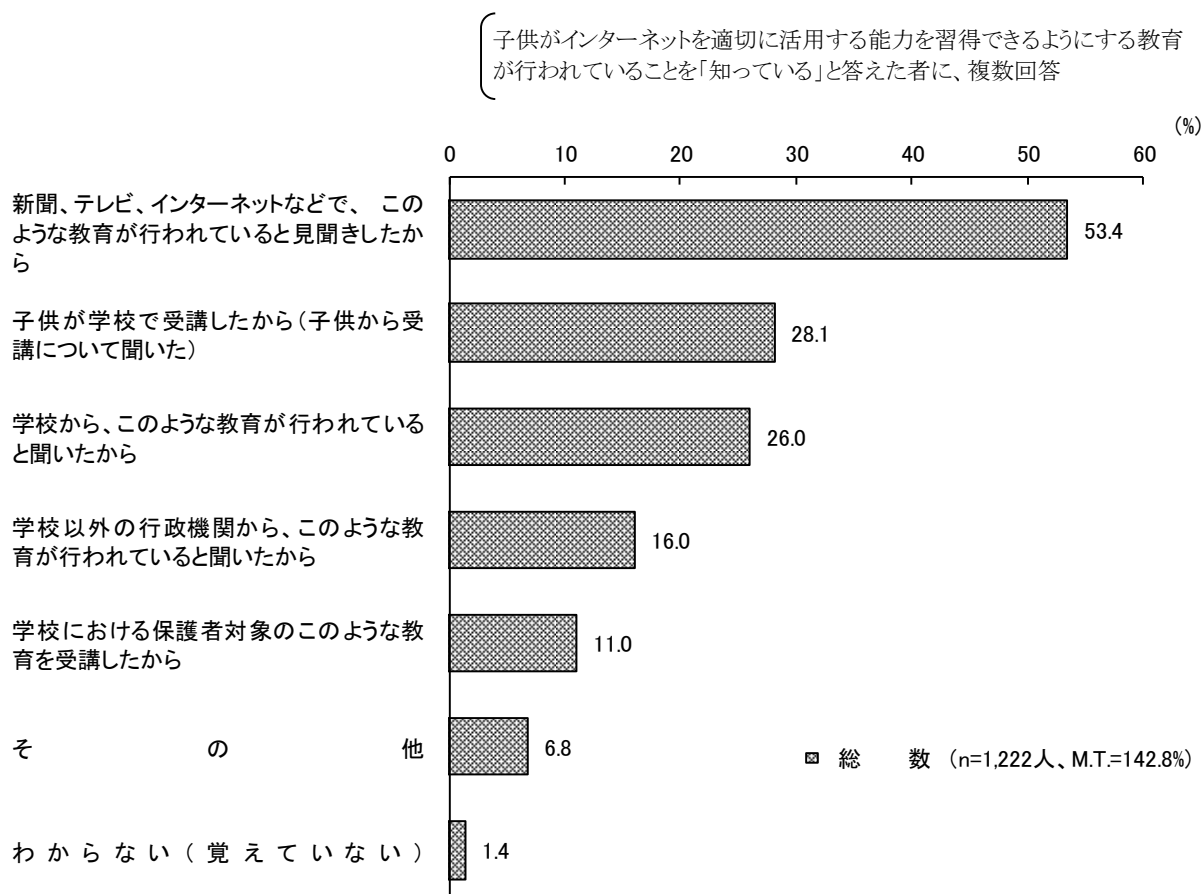


ア 認知した方法

更問 (問5で「知っている」と答えた方(1,222人)に)
 どのようにして、このような教育が行われていることを知りましたか。この中からいくつかもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)
 平成30年7月

- ・新聞、テレビ、インターネットなどで、このような教育が行われていると聞きしたから 53.4%
- ・子供が学校で受講したから(子供から受講について聞いた) 28.1%
- ・学校から、このような教育が行われていると聞いたから 26.0%
- ・学校以外の行政機関から、このような教育が行われていると聞いたから 16.0%

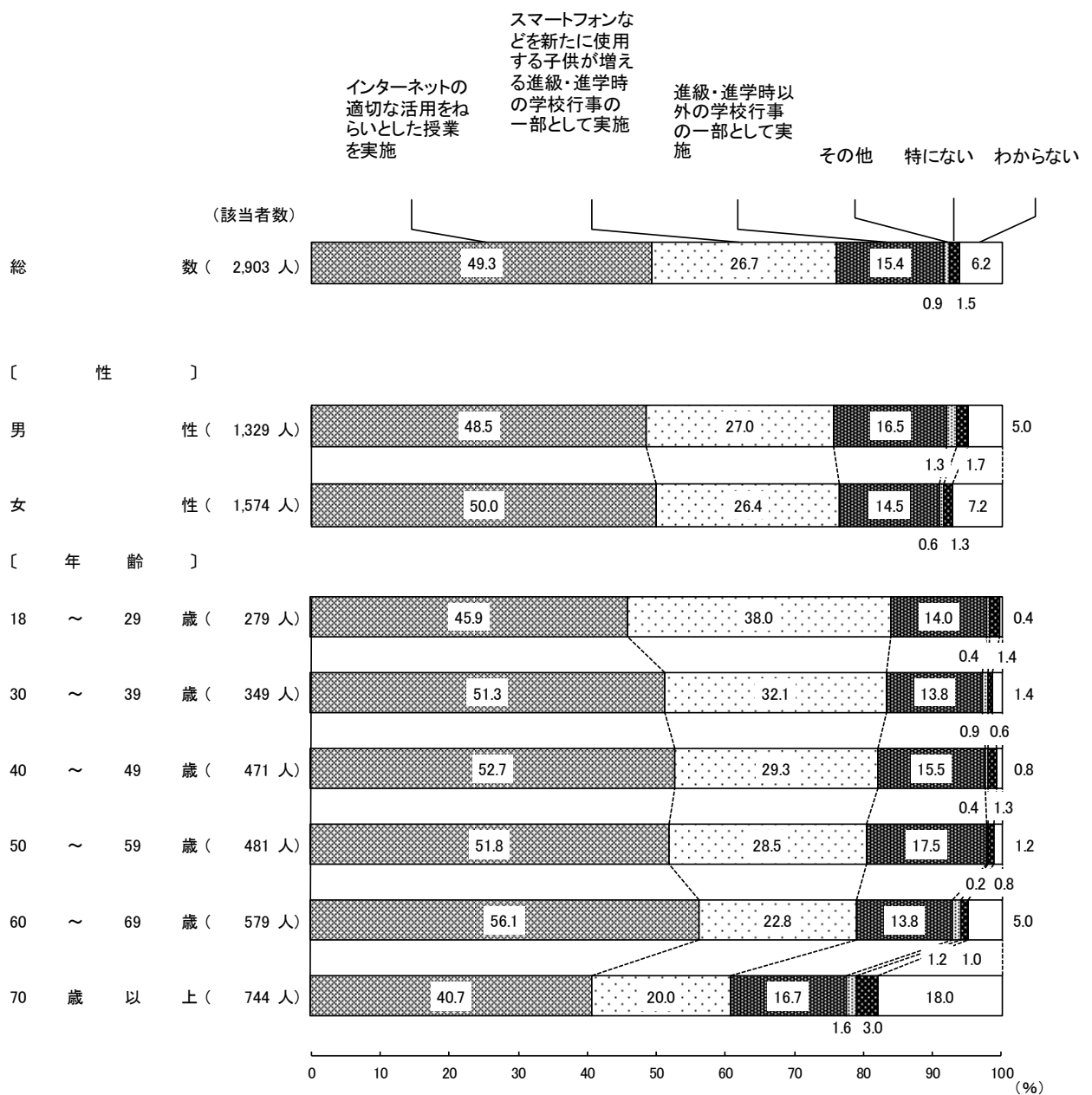


(3) インターネットの適切な利用に係る教育の効果的な実施方法

問6 子供がインターネットを適切に活用する能力を習得できるようにする教育をどのような機会に実施するかは、各学校が決めています。あなたは、どのような機会に実施することが効果的だと思いますか。この中から1つお答えください。

平成 30 年 7 月

- ・インターネットの適切な活用をねらいとした授業を実施 49.3%
- ・スマートフォンなどを新たに使用する子供が増える進級・進学時の学校行事の一部として実施 26.7%
- ・進級・進学時以外の学校行事の一部として実施 15.4%



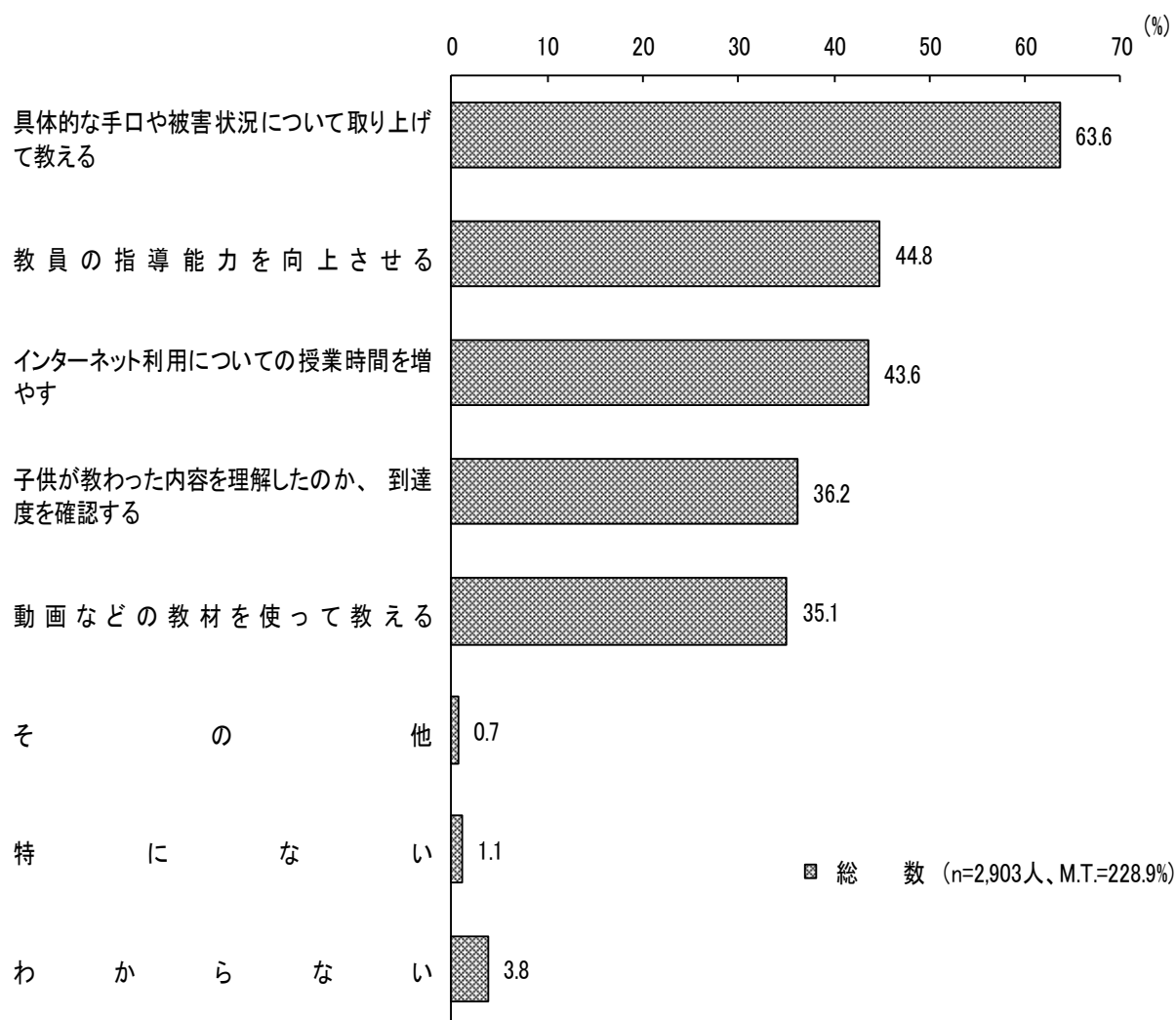
(4) 学校における取組

問7 あなたは、子供がインターネットを安全・安心に利用するために、学校では、どのような取組が必要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位3項目)
平成30年7月

- ・ 具体的な手口や被害状況について取り上げて教える 63.6%
- ・ 教員の指導能力を向上させる 44.8%
- ・ インターネット利用についての授業時間を増やす 43.6%

(複数回答)



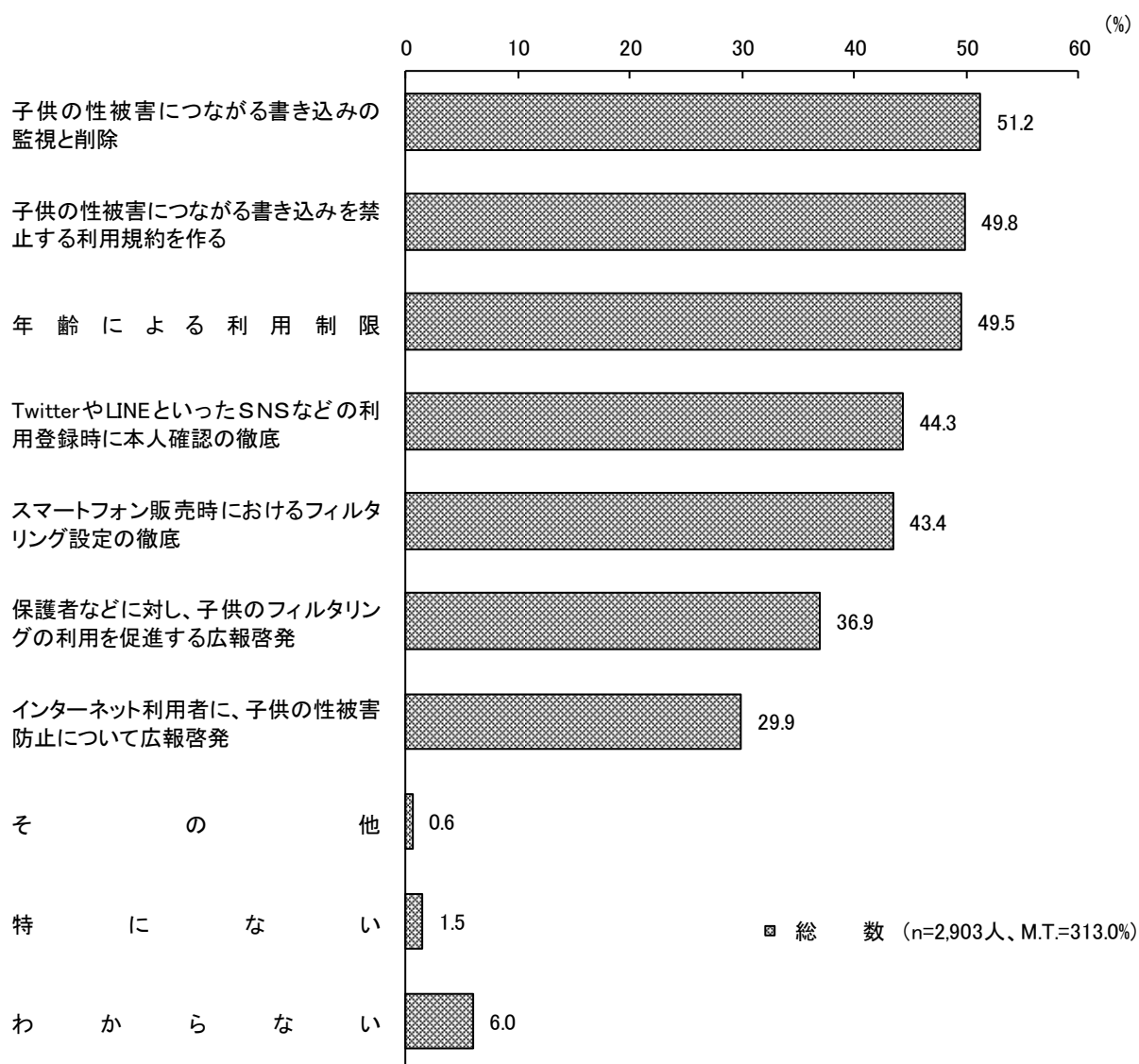
(5) インターネット関係事業者における取組

問8 子供がインターネットを安全・安心に利用するために、インターネットに関係する事業者が行うべき取組として、あなたは、どのような取組が必要だと思いますか。この中からいくつかもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)
平成30年7月

- ・子供の性被害につながる書き込みの監視と削除 51.2%
- ・子供の性被害につながる書き込みを禁止する利用規約を作る 49.8%
- ・年齢による利用制限 49.5%
- ・TwitterやLINEといったSNSなどの利用登録時に本人確認の徹底 44.3%
- ・スマートフォン販売時におけるフィルタリング設定の徹底 43.4%

(複数回答)

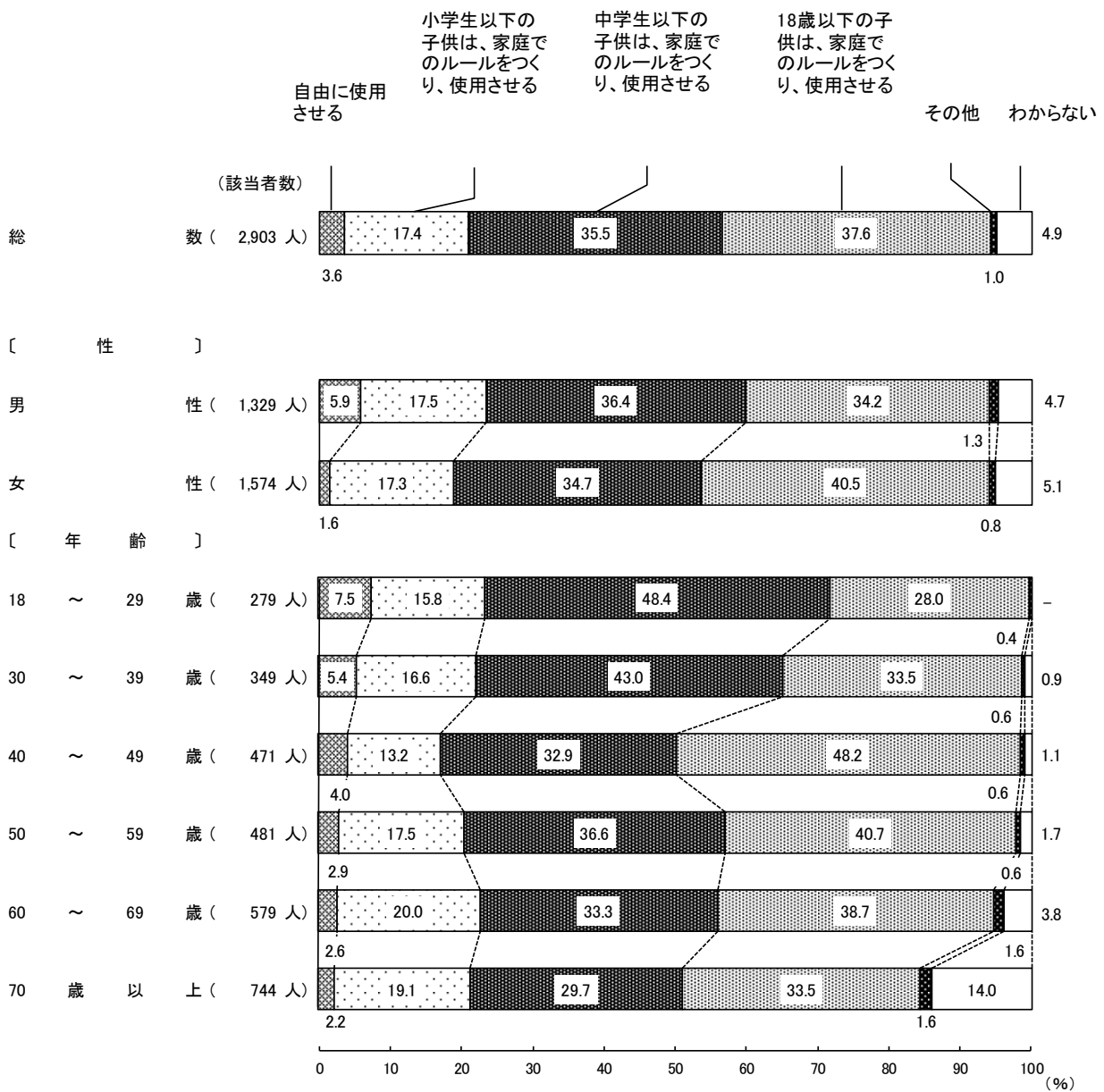


(6) 子供のSNS利用についての考え

問9 子供がTwitterやLINEといったSNSを利用することについて、あなたの考えに近いものはどれですか。この中から1つお答えください。

平成30年7月

- ・自由に使用させる 3.6%
- ・小学生以下の子供は、家庭でのルールをつくり、使用させる 17.4%
- ・中学生以下の子供は、家庭でのルールをつくり、使用させる 35.5%
- ・18歳以下の子供は、家庭でのルールをつくり、使用させる 37.6%



3 相談しやすい環境の整備と支援の充実について

(1) 相談窓口の認知度

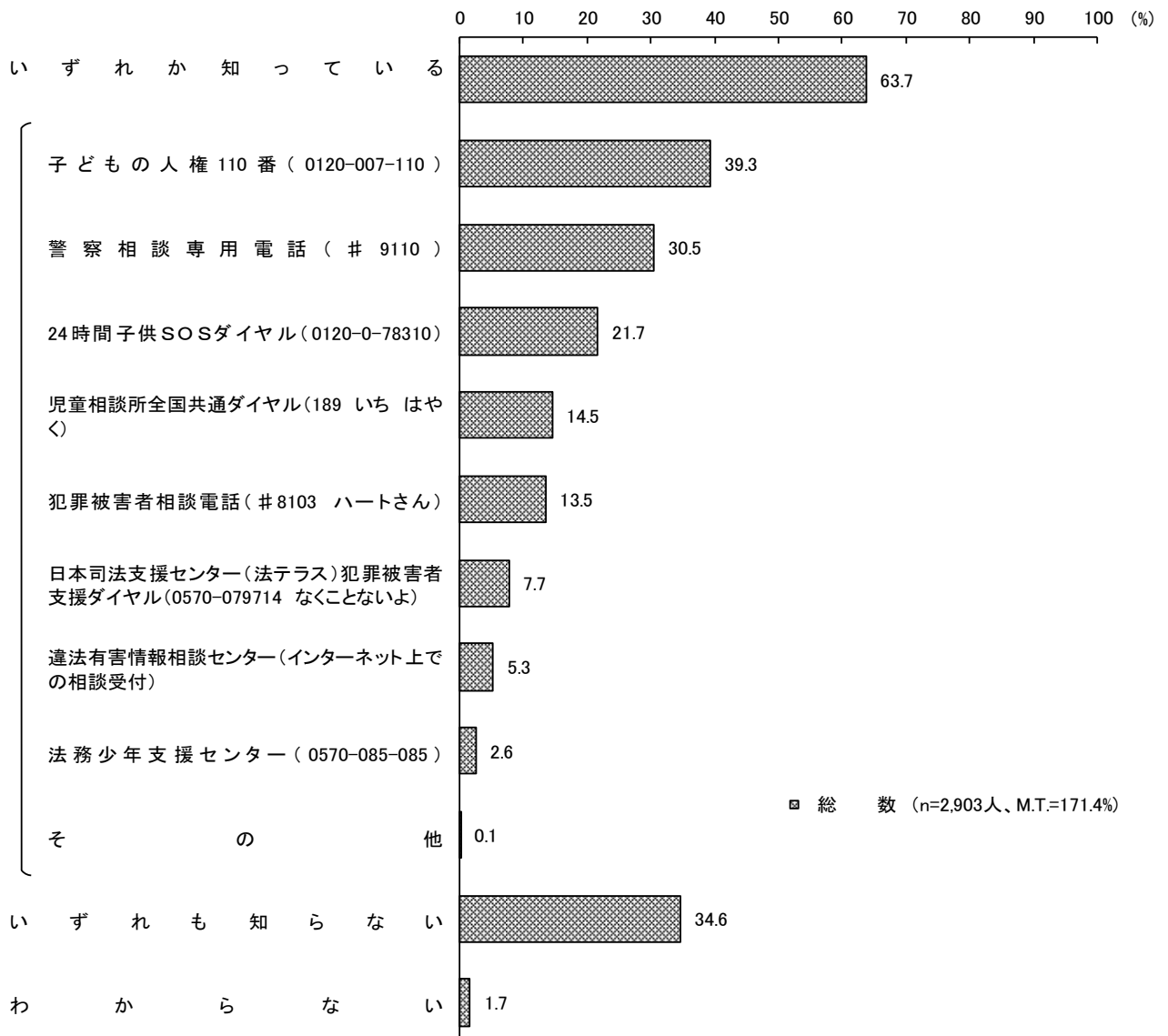
問 10 子供の性被害について、電話やインターネットを使って相談できる窓口として次のものがありますが、あなたが知っているものはありますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位3項目)

平成 30 年 7 月

いずれか知っている	63.7%
・子どもの人権 110 番 (0120-007-110)	39.3%
・警察相談専用電話 (#9110)	30.5%
・24時間子供SOSダイヤル(0120-0-78310)	21.7%
いずれも知らない	34.6%

(複数回答)



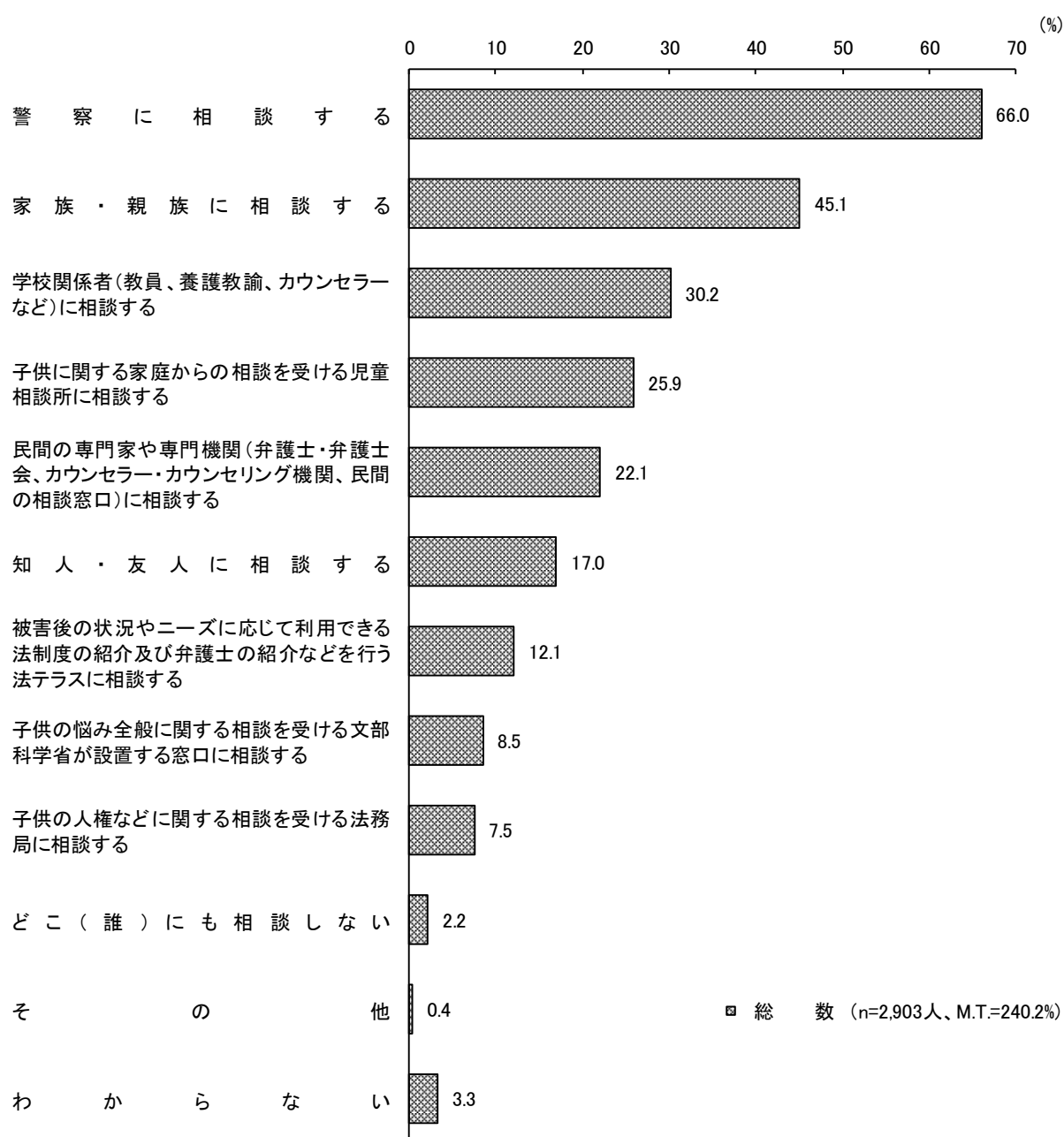
(2) 子供が性被害にあった場合の相談先

問 11 もしも、あなたの子供や身近な子供が性被害にあった場合、誰かに打ち明けたり相談したりしますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 4 項目)
平成 30 年 7 月

- ・警察に相談する 66.0%
- ・家族・親族に相談する 45.1%
- ・学校関係者(教員、養護教諭、カウンセラーなど)に相談する 30.2%
- ・子供に関する家庭からの相談を受ける児童相談所に相談する 25.9%

(複数回答)



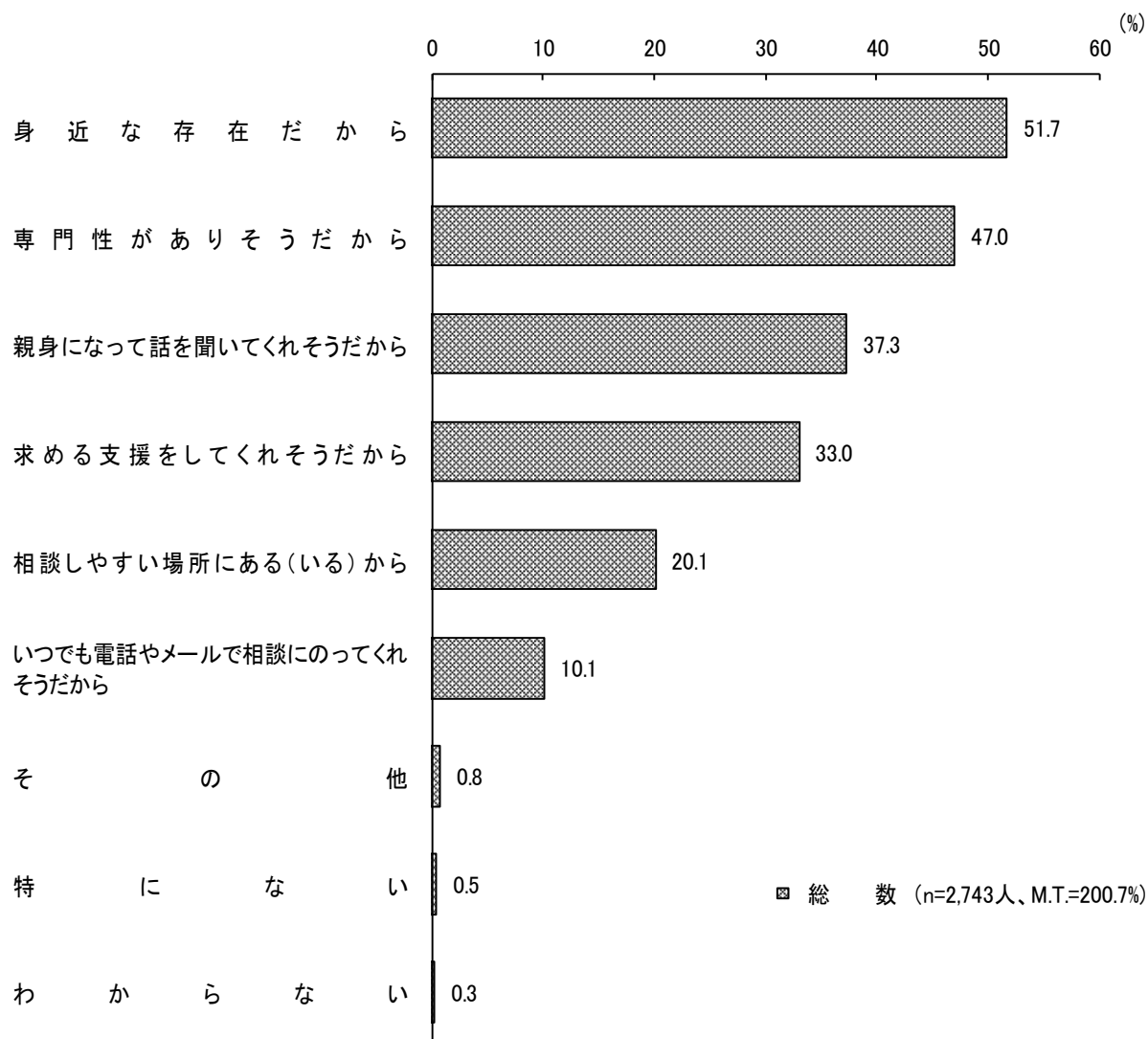
ア 相談先を選ぶ理由

更問 (問 11 で子供が性被害にあった場合、誰かに打ち明けたり相談したりする相談先を挙げた方 (2,743 人) に)
 あなたがその相談先を選ぶ理由は何ですか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 4 項目)
 平成 30 年 7 月
 51.7%
 47.0%
 37.3%
 33.0%

- ・身近な存在だから
- ・専門性がありそうだから
- ・親身になって話を聞いてくれそうだから
- ・求める支援をしてくれそうだから

子供が性被害にあった場合、誰かに打ち明けたり相談したりする相談先を挙げた者に、複数回答



イ 相談しない理由

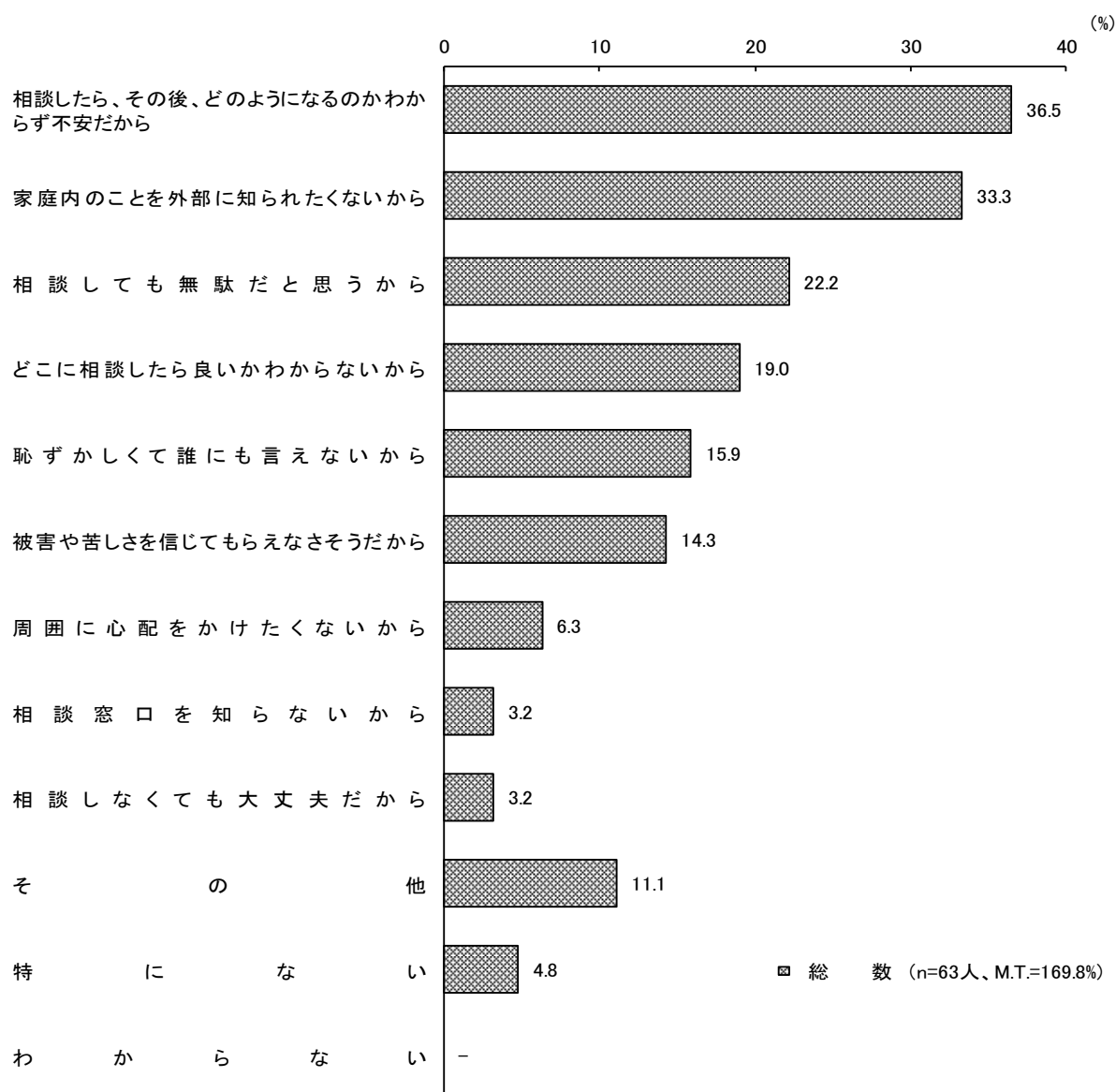
更問（問11で「どこ（誰）にも相談しない」と答えた方（63人）に）
 あなたがどこにも相談しないのはなぜですか。この中からいくつでもあげてください。（複数回答）

（上位6項目）
 平成30年7月

- ・相談したら、その後、どのようになるのかわからず不安だから 36.5%
- ・家庭内のことを外部に知られたくないから 33.3%
- ・相談しても無駄だと思うから 22.2%
- ・どこに相談したら良いかわからないから 19.0%
- ・恥ずかしくて誰にも言えないから 15.9%
- ・被害や苦しさを信じてもらえなさそうだから 14.3%

・その他 11.1%

（子供が性被害にあった場合「どこ（誰）にも相談しない」と答えた者に、複数回答）

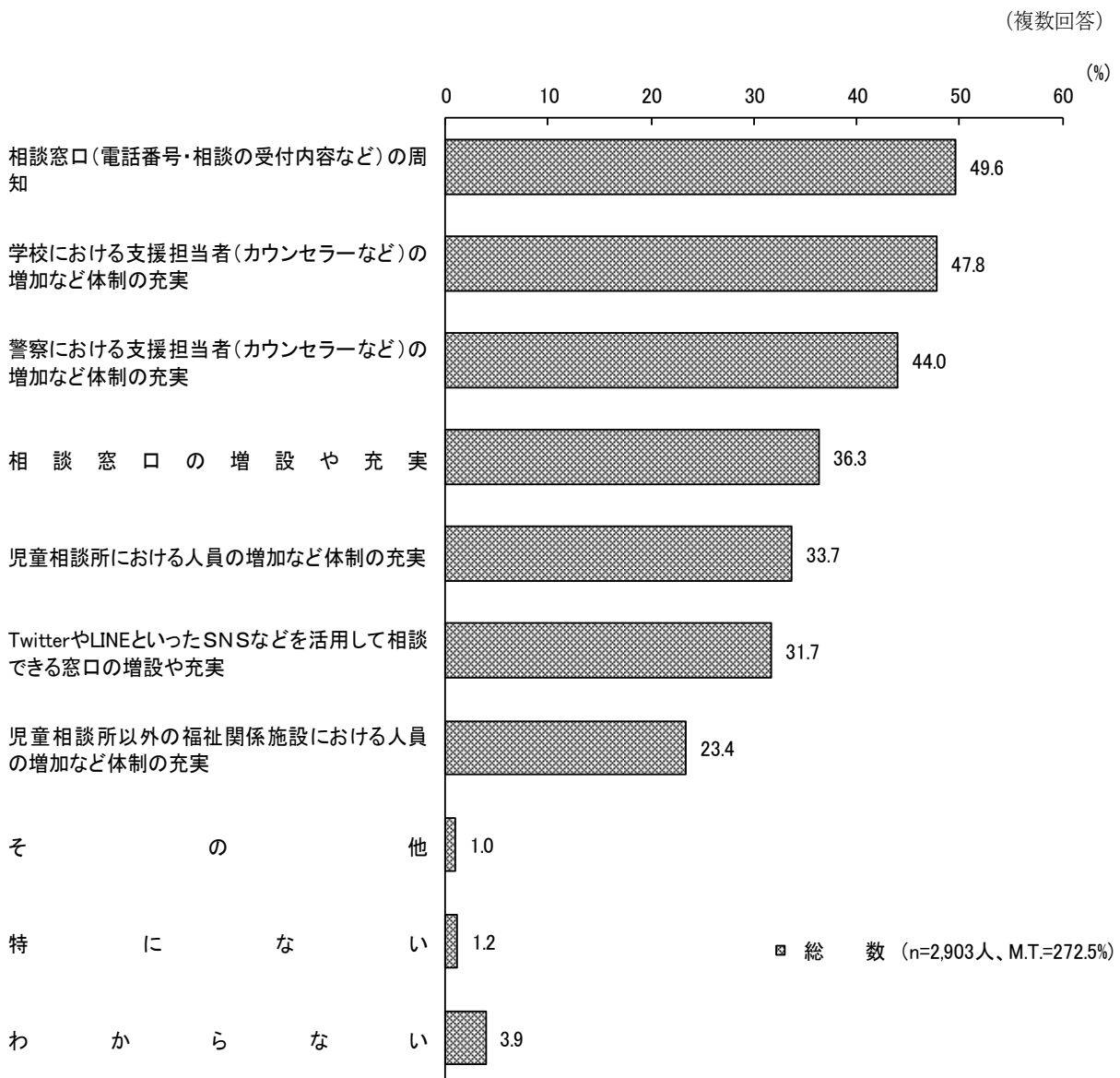


（注）該当者数が少数であり十分なサンプル数に満たないため、取扱いには注意を要する。

(3) 性被害にあった子供への十分な支援を行うための対策

問 12 性被害にあった子供に対しては、行政機関では、専門的なカウンセリングなど様々な支援を行っています。あなたは、性被害にあった子供に十分な支援を行うためには、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

- (上位 6 項目)
平成 30 年 7 月
- ・ 相談窓口（電話番号・相談の受付内容など）の周知 49.6%
 - ・ 学校における支援担当者（カウンセラーなど）の増加など体制の充実 47.8%
 - ・ 警察における支援担当者（カウンセラーなど）の増加など体制の充実 44.0%
 - ・ 相談窓口の増設や充実 36.3%
 - ・ 児童相談所における人員の増加など体制の充実 33.7%
 - ・ ^{ツイッター}や^{ライン}LINEといったSNSなどを活用して相談できる窓口の増設や充実 31.7%



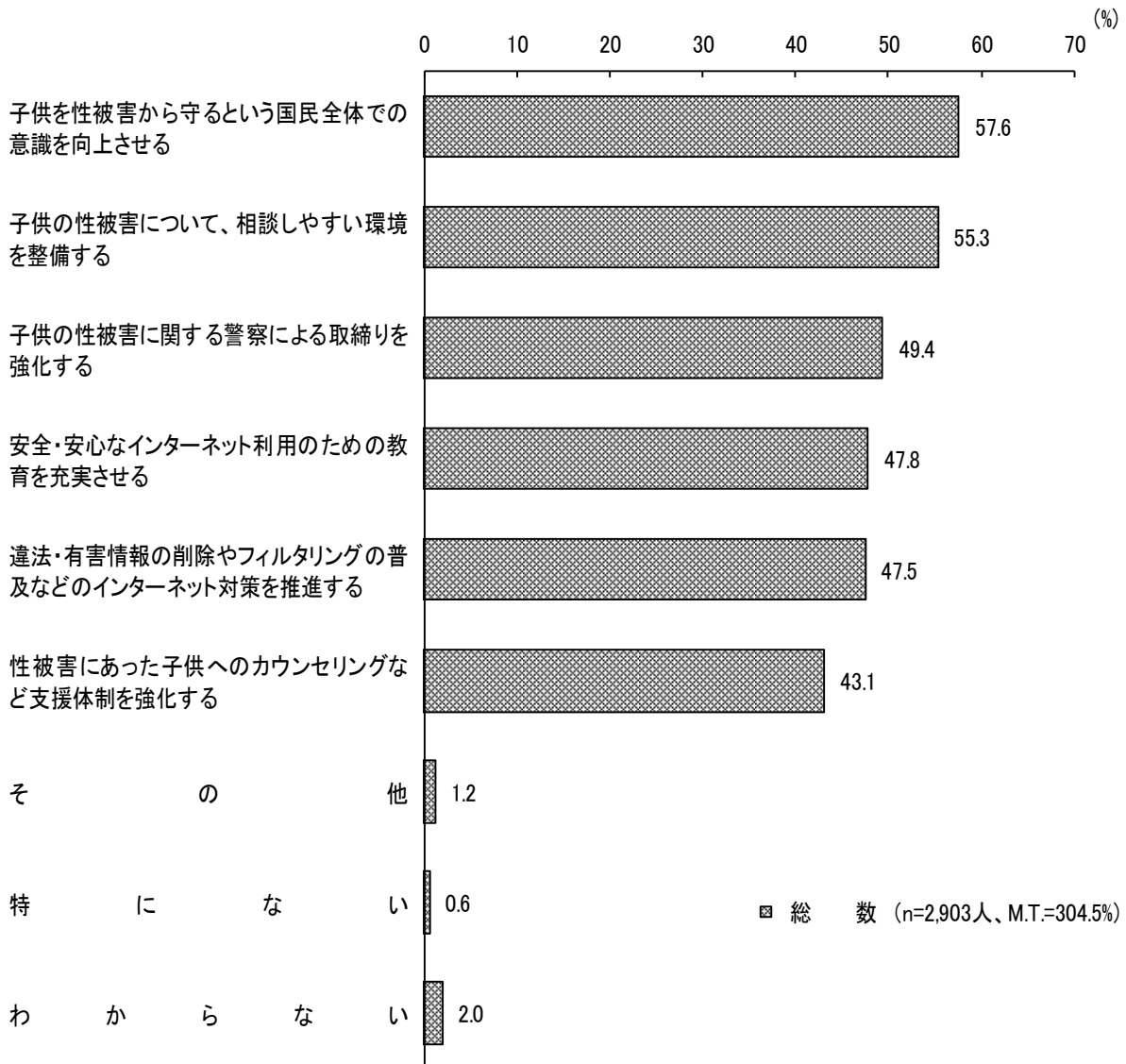
4 子供を性被害から守る社会の実現について
 (1) 子供を性被害から守る社会をつくるための対策

問 13 あなたは、子供を性被害から守る社会をつくるために、どのような対策が必要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 5 項目)
 平成 30 年 7 月

- ・ 子供を性被害から守るとい国民全体での意識を向上させる 57.6%
- ・ 子供の性被害について、相談しやすい環境を整備する 55.3%
- ・ 子供の性被害に関する警察による取締りを強化する 49.4%
- ・ 安全・安心なインターネット利用のための教育を充実させる 47.8%
- ・ 違法・有害情報の削除やフィルタリングの普及などのインターネット対策を推進する 47.5%

(複数回答)



5 子供の性被害に関する犯罪を発生させないための取組
 (1) 子供への性被害に関する犯罪を発生させないための対策

問 14 あなたは、子供の性被害に関する犯罪を発生させないために、どのような対策が必要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 4 項目)
 平成 30 年 7 月

- ・子供の性被害に関する犯罪の罰則の強化 66.8%
- ・子供の性被害に関する犯罪の取締りの強化 62.4%
- ・インターネット上の違法・有害な情報の削除対策の強化 59.2%
- ・児童ポルノ、児童買春が犯罪であることの啓発を強化 49.2%

(複数回答)

